GREEN Project

2025年11月1日(土) 8:30~11:30 J 会場 (パシフィコ横浜 会議センター5F 502)

脳神経外科医の問い一米知なる世界に挑む一



一般社団法人 日本脳神経外科学会 第84回学術総会

会長:戸田 正博 (慶應義塾大学医学部 脳神経外科学 教授)

ご挨拶

GREEN Project 開催にあたり

このたびは、「日本脳神経外科学会 第84回学術総会 GREEN Project」にご参加いただき、ありがとうございます。心より歓迎します。

第77回学術総会から始まった GREEN Project は、今回で第8回を迎えることとなりました。脳神経外科の未来を担う初期研修医や医学生の皆さんに、学術総会という大きな舞台に積極的に関わっていただき、その体験を次なる成長の糧として頂きたいと思います。

学術総会では、著名な先生方による講演を通じて、最先端の脳科学研究や脳神経外科手術の一端に触れるとともに、各セッションで展開される討論から日常では得られない大きな刺激を受けることでしょう。脳神経外科学は果てしない探究の連続であり、新たな「問い」を立て、未知に挑む勇気が求められる学問です。皆さんの柔軟な発想と探究心こそが、これからの脳神経外科を大きく変えていく力になると確信しています。

GREEN Project は、若手脳神経外科医を中心に企画・運営され、第1部「キャリア紹介」、第2部「サブスペシャルティ紹介」、第3部「フリートーク」の3部構成となっています。第1部と第2部の講演で脳神経外科の多様な魅力を感じていただき、第3部では参加者の皆さんも交えて自由に討論していただければと思います。この機会を通じて、仲間や先輩方と語り合いながら、自らの将来像を描いてください。

日本脳神経外科学会は、皆さん一人ひとりの成長と歩みを、これからも力強く応援します。今回の経験が、 未来を見据えて自ら問いかけるきっかけとなり、将来の脳神経外科を支える確かな一歩となることを願って います。

一般社団法人 日本脳神経外科学会 第84回学術総会

会長 戸 田 正 博

(慶應義塾大学医学部脳神経外科 教授)

タイムテーブル

11月1日(土)

8:30~8:35 開会挨拶 戸田 正博

第1部 キャリア紹介

8:35~9:25 司会:釜本 大(東京歯科大学市川総合病院)

青木 吏絵(東海大学医学部付属八王子病院)

発表者:1. 脳神経外科専門医までの道のり

曽賀野純希 (獨協医科大学脳神経外科)

小川 夏実 (済生会宇都宮病院)

2. 女性脳神経外科医としてどう働くか

山下 麻美 (東京都立小児総合医療センター)

3. 脳神経外科医として研究をどう続けていくか

井谷 理彦(京都大学医学部附属病院)

第2部 サブスペシャルティの紹介

9:25 ~ 10:05 司 会:横佐古 卓(東京女子医科大学付属足立医療センター)

高砂 恵(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構)

発表者:1.血管障害

1-1. 血管内治療 鈴木 有芽 (三重大学病院)

1-2. 開頭·直達術 柳川 太郎 (相模原協同病院)

2. 腫瘍 森田 修平 (東京女子医科大学病院)

3. 機能 高山裕太郎 (横浜市立大学 附属市民総合医療センター)

4. 小児 千葉謙太郎 (東京女子医科大学病院)

 $10:05 \sim 10:15$

休憩 (コーヒーブレイク) 10分

第3部 フリートーク

10:15 ~ 11:30 | モデレーター:

釜本 大(東京歯科大学市川総合病院)

青木 吏絵(東海大学医学部付属八王子病院)

平田 幸子(埼玉医科大学病院)

曾賀野純希 (獨協医科大学脳神経外科)

小川 夏実(済生会宇都宮病院)

山下 麻美 (東京都立小児総合医療センター)

井谷 理彦(京都大学医学部附属病院)

横佐古 卓(東京女子医科大学附属足立医療センター)

高砂 恵(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構)

鈴木 有芽 (三重大学医学部附属病院)

柳川 太郎(相模原協同病院)

森田 修平(東京女子医科大学)

高山裕太郎 (横浜市立大学 附属市民総合医療センター)

千葉謙太郎 (東京女子医科大学)

菅野 彩(札幌医科大学病院)

山岡 歩(札幌医科大学病院)

小杉 健三 (慶應義塾大学病院)

西本 真章 (慶應義塾大学病院)

森本佑紀奈 (東京都済生会中央病院)

水谷 克洋 (慶應義塾大学病院)

学会の見どころ

10月29日(水) 学会1日目 —

いよいよ第84回日本脳神経外科学会総会が幕を開けます。

本日のプログラムは、学会のテーマである「未来を切り拓く脳神経外科」の序章を飾るにふさわしい 内容が揃っています。初めて参加する学生や研修医の皆さんにとっても、脳神経外科という領域の魅力と可能性を一望できる導入の一日となるでしょう。

特別企画「未来の医療を創造する研究」に続き、「未来の手術:挑戦」では、遺伝子治療や免疫療法、ニューロテクノロジーを活用した新たな治療法など、基礎研究から臨床応用へと橋渡しを行う最先端の取り組みが紹介されます。また「脳神経外科医のためのデジタルツイン」では、AI やシミュレーション技術がもたらす診断・教育・手術支援の未来像が描かれます。さらに「サブスペシャリティ領域の将来」では、各分野を代表するエキスパートが集結し、脳腫瘍、血管内、脊椎・脊髄、機能神経外科といった多様な領域の進むべき方向性が議論されます。

海外からは、カナダ・トロント大学、米国ハーバード大学やカリフォルニア大学サンフランシスコ校など、世界の第一線で活躍する研究者が来日し、国際的な視点から次世代の脳神経外科を展望します。 これらのセッションは、国内の若手医師や学生にとって、世界標準の研究と臨床を直に体感できるまたとない機会となります。

シンポジウム群も充実しており、「治療困難な破裂脳動脈瘤に対する手術手技とデバイスの選択」「高齢者頭部外傷治療の課題」「てんかん外科手術の最前線」「間脳下垂体腫瘍の治療戦略と長期成績」「頭蓋底髄膜腫に対する治療戦略と機能予後」など、日常臨床に直結する課題が議論されます。さらに「時代が求める働き方と意識改革」といった社会的テーマも盛り込まれており、外科医としての生き方を考えるヒントも得られます。

初日ながら内容は極めて濃く、研究から臨床、そして働き方まで幅広く学べる見逃せないプログラムです。ぜひ横浜の会場で、学会の熱気を体感してください!

学会の見どころ

10月30日(木) 学会2日目 —

2日目は、本学術集会の真髄ともいえるプログラムが揃います。

まずは会長講演にご注目ください。これまで脳神経外科が歩んできた道と未来へのビジョンが示されます。続く特別講演「脳と AI のアラインメント」では、生成 AI が医療とどのように調和していくかを世界的な研究者が語り、AI 時代の臨床現場における展望と課題が共有されます。特別企画「革新的技術開発」「未来の手術:標準化」では、ロボティクスやナビゲーション技術、手術支援プラットフォームの最新の取り組みが紹介され、手術の均質化と精度向上をめざす議論が交わされます。さらに「サブスペシャリティ領域の将来」では、各専門分野の第一人者と海外招待演者が一堂に会し、グローバルな視点から未来の方向性が多角的に検討されます。

シンポジウムも多彩で、「頭蓋底・脳幹部病変の治療戦略」「脳動静脈奇形の根治性と安全性」「覚醒下手術の現状と課題」「脳腫瘍に対する橋渡し研究」「もやもや病の個別化治療」「不随意運動に対する外科治療」など、最新の知見が提示されます。

米国・欧州からの招待演者による講演では、頭蓋底外科・脳血管内治療・低侵襲脊椎手術など、世界最先端の技術を直接学べる貴重な機会です。若手医師や学生にとっては、将来のキャリアパスを考えるきっかけとなるでしょう。

臨床から基礎、さらにテクノロジーまで、脳神経外科のすべてを凝縮した2日目。国内外の熱気あふれる議論を、ぜひ現地でご体感ください!

学会の見どころ

10月31日(金) 学会3日目—

最終日は、臨床と基礎をつなぐ講演に加え、学際的な展望を示すセッションが目白押しです。

特別企画「脳画像の進歩」では、新たな MRI 技術や AI 解析の応用について、招待演者が最新の成果を発表します。「革新的医療開発」では、幹細胞を用いた神経再生治療、遺伝子治療、ウイルス療法といった未来の治療が議論され、「異分野との協調」では、医学と工学・情報科学の境界を越えた新しい連携が提示されます。また「未来の脳神経外科医」「若手セッション」では、若手医師に向けたメッセージやキャリア形成のヒントが届けられます。海外からはドイツ、フランス、インドネシアなど多国籍の演者が登壇し、国際色豊かな議論が繰り広げられます。

シンポジウムは「聴神経腫瘍の治療戦略と機能予後」「機能的脳神経外科の現状と未来」「悪性脳腫瘍に対する集学的治療」「頭部外傷の新戦略」「小児脳腫瘍の現状と課題」「ニューロリハビリテーションの新展開」「腰椎変性疾患の治療」「再発脳動脈瘤の治療戦略」など、臨床に直結するテーマが幅広くカバーされています。

3日目は、基礎・臨床・未来技術を結集させた充実のプログラム。脳神経外科の奥行きと広がりを、 横浜の会場で実感してください!

そして、11月1日(土)午前には毎年恒例のGREEN Project を開催します。後期研修プログラム紹介や専門分野のガイドに加え、若手脳神経外科医と参加者が小グループで自由に語り合う討議の時間を設けています。日常診療や将来設計の中で抱く素朴な疑問や不安を、先輩脳神経外科医に率直に相談できる貴重な場です。この時間を通じて、新たな視点や勇気を得ていただき、皆さんのキャリアの次のステップにつながるきっかけとなることを願っています。

第1部 司会 プロフィール



釜本 大 東京歯科大学市川総合病院 助教

 2010年
 慶應義塾大学医学部 卒業

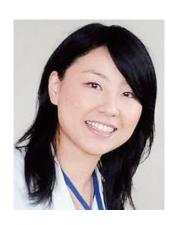
 2010 - 2012
 武蔵野赤十字病院 初期臨床研修医

 2012 - 2013
 静岡市立清水病院 脳神経外科

 2013 - 2014
 済生会宇都宮病院 脳神経外科

 2014 - 2020
 慶應義塾大学医学部 脳神経外科

 2020 東京歯科大学市川総合病院 脳神経外科



青木 吏絵 東海大学医学部付属八王子病院 講師

2005年 日本医科大学卒業

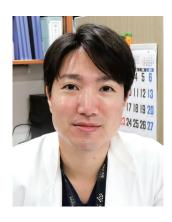
 2005 - 2007年
 総合病院
 国保旭中央病院
 初期研修医

 2007 - 2012年
 総合病院
 国保旭中央病院
 脳神経外科
 医員

2012 - 2018年 東海大学医学部付属病院 脳神経外科 助教 2018 - 2020年 東海大学医学部付属八王子病院 脳神経外科 助

2018 - 2020年 東海大学医学部付属八王子病院 脳神経外科 助教 2020 - 現在 東海大学医学部付属八王子病院 脳神経外科 講師

第1部 発表者 プロフィール



曽賀野 純希

獨協医科大学脳神経外科 助教

2018年 3月 慶應義塾大学医学部 卒業

2018年 4月 川崎市立川崎病院初期臨床研修医

2020年 4月 足利赤十字病院脳神経外科

2021年 4月 済生会横浜市東部病院脳神経外科

2022年 4月 慶應義塾大学病院 脳神経外科

2025年10月 獨協医科大学 脳神経外科



小川 夏実 済生会宇都宮病院脳神経外科 専攻医

2023年 慶應義塾大学医学部 卒業

2023年 東京都済生会中央病院 入職 (初期研修)

2025年 慶應義塾大学脳神経外科学教室 入局

2025年 済生会宇都宮病院 入職 (後期研修)

第1部 発表者 プロフィール



山下 麻美 東京都立小児総合医療センター 医員

 2002年
 慶應義塾大学環境情報学部卒業

 2006年
 鹿児島大学医学部医学科学士編入

 2011年
 鹿児島大学医学部医学科卒業

 2011年
 慶應義塾大学病院
 臨床研修医

2013年 鹿児島大学医学部脳神経外科入局 付属病院および関連病院勤務

2019年 東京都立小児総合医療センター 脳神経外科



井谷 理彦

京都大学大学院医学研究科 脳神経外科講座 大学院生

2015年 岐阜大学医学部医学科卒業

2015年 京都大学医学部附属病院初期臨床研修医

2017年 京都大学医学部附属病院 脳神経外科 後期臨床研修コース 2020年 公益財団法人天理よろづ相談所病院 脳神経外科 医師

2021年 脳神経外科専門医取得

2022年 京都大学大学院医学系研究科 後期博士課程 脳神経外科講座 入学

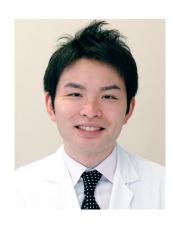
2022年 神経血管内治療専門医取得

2023年 東京慈恵会医科大学薬理学講座 研究実習生

脳卒中専門医取得

2024年 脳卒中の外科 技術認定医取得

第2部 司会 プロフィール



横佐古 卓

東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 講師

2010年 3月 徳島大学医学部医学科卒業

2010年 4月 東京女子医科大学東医療センター 卒後臨床研修センター 初期研修医

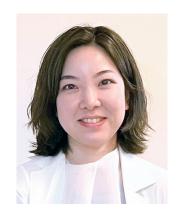
2012年 4月 東京女子医科大学東医療センター 脳神経外科 後期研修医

2016年 9月 Montreal Neurological Institute, Cone Laboratory 留学

2019年 4月 国立精神・神経医療研究センター 脳神経外科

2022年 4月 東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 助教

2025年 8月 東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 講師



高砂 恵

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部・医療機器審査第二部 審査専門員

岡山大学医学部医学科卒業

東京女子医科大学附属東医療センター (現足立医療センター) 初期研修

東京大学脳神経外科入局

獨協医科大学病院脳神経外科

東京厚生年金病院(現 JCHO 新宿メディカルセンター)脳神経外科

公立昭和病院脳神経外科

東京大学医学部附属病院脳神経外科

国立国際医療研究センター病院脳神経外科

国立成育医療研究センター病院脳神経外科

2025年4月より現職(東京大学脳神経外科より出向)

臨床ではマイクロサージャリーに魅了され、脳卒中の外科、てんかん、小児領域を中心に、研究では 聴覚認知を中心に機能研究に触れる。大学院在学前後で3人出産し、育児も奮闘中。

発表者 プロフィール



鈴木 有芽

三重大学脳神経外科 なし (留学中)

2014年 三重大学医学部卒業

2014 - 2016年 済生会松阪総合病院初期研修

2016 - 2022年 三重大学脳神経外科関連病院勤務

(三重大学医学部附属病院, 済生会松阪総合病院, 伊勢赤十字病院)

2020年 日本脳神経外科学会専門医取得

2021年 日本脳神経血管内治療学会専門医取得 2022 - 2024年 三重大学大学院医学系研究科研究員

三重大学大学院医学系研究科博士課程卒業 2023年

2023年 Neuroradiology department, Ramathibodi Hospital, Mahidol University (Thailand)

Observership (1ヶ月間)

2024 - 2025年 三重大学医学部附属病院脳神経外科勤務

2025年 - 現在 Neuroradiology department, Alfried Krupp Hospital (Germany) 留学中



柳川 太郎

相模原協同病院 部長

2010年 3月 信州大学医学部医学科卒業 2019年 2月学位取得(埼玉医科大学)

2010年 4月 - 2012年 3月 静岡済生会総合病院 初期研修医

2012年 4月 - 2016年 9月 埼玉医科大学国際医療センター 後期研修プログラム

2016年10月 - 2019年 8月 水戸ブレインハートセンター 脳神経外科

2019年 9月 - 2020年12月 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中センター 講師 2021年 1月 -相模原協同病院 脳卒中センター 脳血管外科 部長

資格

日本脳卒中の外科学会・技術指導医、日本脳神経血管内治療学会 指導医 など

第2部 発表者 プロフィール



森田 修平

東京女子医科大学 脳神経外科 助教

2014年 佐賀大学医学部卒業

2016年 東京女子医科大学脳神経外科学講座 入局

2020年 脳神経外科専門医取得

2024年 学位取得

2024年 4月 東京女子医科大学脳神経外科助教

今に至る。

専門分野:頭蓋底腫瘍、脊椎脊髄疾患、片側顔面痙攣・三叉神経痛など



高山 裕太郎

横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科 助教

学歴・職歴

2010年 横浜市立大学医学部医学科 卒業

2012年 横浜市立大学附属病院 脳神経外科

2017年 東北大学病院 てんかん科

2018年 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科

2022年 横浜市立大学附属病院 脳神経外科・がんゲノム診断科 (兼任)

2023年 横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学教室 助教

2024年 トロント小児病院 (トロント大学) リサーチフェロー

2025年 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科 助教

医学博士

日本脳神経外科学会 専門医・指導医

日本てんかん学会 専門医

日本臨床神経生理学会 技術認定医 (脳波部門)

日本小児神経外科学会 認定医

日本定位・機能神経外科学会 技術認定医

受賞

米国てんかん学会 young Investigator Award 2023

第54回 日本てんかん学会 優秀ポスター賞

第51回 日本臨床神経生理学会 優秀演題賞

生体医工学シンポジウム ベストリサーチアワード (2021, 2023)

第2部 発表者 プロフィール



千葉 謙太郎 東京女子医科大学 助教

[出身大学] 東邦大学、医学部卒(2008年)

[医 局] 東京女子医科大学脳神経外科入局(2010年)

[専門分野] 小児脳神経外科 (脳腫瘍)、神経内視鏡、成人深部腫瘍 (視床・松果体・鞍上部)

[資格] 脳神経外科専門医、神経内視鏡技術認定医、がん治療認定医、小児神経外科認定医

[学術委員] 日本間脳下垂体腫瘍学会 学術評議員、

日本小児神経外科学会 学術委員 (医療安全委員会・国際委員会)



平田 幸子

埼玉医科大学病院 脳神経外科 講師

2010 (平成22) 年 埼玉医科大学医学部 卒業

2010 (平成22) 年 東京大学医学部付属病院 初期研修医

2012 (平成24) 年 埼玉医科大学病院 脳神経外科 (助教)

2012 (平成24) 年 埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科、脳血管内治療科、脳脊髄腫瘍科

2014 (平成26) 年 東京都立神経病院 脳神経外科

2014 (平成26) 年 虎の門病院 脳神経外科

2015 (平成27) 年 済生会熊本病院 脳神経外科

2016 (平成28) 年 埼玉県立小児医療センター 脳神経外科

2016 (平成28) 年 埼玉県立循環器呼吸器病センター 脳神経外科

2016(平成28)年 埼玉医科大学病院 脳神経外科(助教) 2016(平成28)年 東京都立神経病院 脳神経外科

2017 (平成29) 年 熊谷総合病院 脳神経外科

2018 (平成30) 年 埼玉医科大学病院 脳神経外科 (助教)



小杉 健三

慶應義塾大学医学部脳神経外科 助教

聯歷

2012年 4月 総合病院国保旭中央病院 初期臨床研修

2014年 4月 慶應義塾大学医学部脳神経外科学教室 入局

4月 足利赤十字病院 脳神経外科

2015年 4月 慶應義塾大学病院脳神経外科 助教

2016年 4月 独立行政法人国立病院機構栃木医療センター

2017年 4月 慶應義塾大学病院脳神経外科 助教

2020年 4月 国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科

2022年 4月 慶應義塾大学病院脳神経外科 助教

現在に至る



西本 真章

慶應義塾大学医学部脳神経外科 助教

2012年 慶應義塾大学医学部卒業

2012年 済生会宇都宮病院 初期臨床研修医 2014年 済生会横浜市東部病院 脳神経外科

2015年 慶應義塾大学医学部 脳神経外科

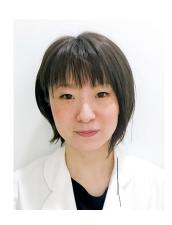
2016年 済生会宇都宮病院 脳神経外科

2017年 慶應義塾大学医学部 脳神経外科

2020年 国立成育医療研究センター 小児外科系診療部脳神経外科

2022年 足利赤十字病院 脳神経外科

2025年 慶應義塾大学医学部 脳神経外科 助教 (現職)



森本 佑紀奈

東京都済生会中央病院 副医長

2011年 獨協医科大学医学部 卒業

2011年 栃木県済生会宇都宮病院 初期研修医

2013年 慶應義塾大学脳神経外科学教室

静岡市立清水病院、栃木県足利赤十字病院で後期レジデント この間に長女を出産

2015年 慶應義塾大学 脳神経外科学教室 後期レジデントして勤務

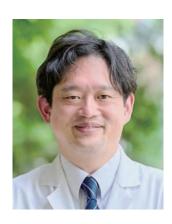
2018年 日本脳神経外科専門医を取得

2020年 東京都済生会中央病院にて勤務

2023年 長男を出産

■資格

日本脳神経外科専門医・がん治療認定医・日本神経内視鏡学会技術認定医・脳血栓回収療法実施医・GCP パスポート(日本臨床試験学会)



水谷 克洋

慶應義塾大学医学部脳神経外科 助教

2009年 慶應義塾大学医学部卒業

2009年 国際医療福祉大学熱海病院初期臨床研修医

2011年 静岡市立清水病院脳神経外科

2012年 足利赤十字病院脳神経外科

2013年 慶應義塾大学医学部脳神経外科助教 2015年 慶應義塾大学医学部大学院博士課程入学

2018年 仏国フォッシュ病院 神経放射線科 クリニカルインターン

2019年 泰国マヒドール大学シリラート病院 神経放射線科 クリニカルインターン

2020年 足利赤十字病院脳神経外科

2021年 慶應義塾大学医学部脳神経外科助教



菅野 彩 札幌医科大学脳神経外科 助教

学歴 (大学入学以降より):

3/2008 札幌医科大学医学部医学科 卒業

3/2018 札幌医科大学大学院医学研究科 卒業

職歴:

04/2008 - 03/2010 沖縄県 社会医療法人友愛会豊見城中央病院(初期臨床研修)

04/2010 - 03/2011 北海道 札幌医科大学脳神経外科

04/2011 - 03/2012 北海道 市立釧路総合病院脳神経外科

04/2012 - 03/2013 北海道 社会医療法人孝仁会記念病院脳神経外科

04/2013 - 03/2014 北海道 市立札幌病院脳神経外科

04/2014 - 03/2018 北海道 札幌医科大学脳神経外科

04/2018 - 03/2021 北海道 市立釧路総合病院脳神経外科

04/2021 - 09/2022 北海道 札幌医科大学脳神経外科

10/2022 - 09/2024 Children's Hospital of Michigan, Wayne State University (Research fellow)

10/2024 - 北海道 札幌医科大学脳神経外科



山岡 歩

札幌医科大学脳神経外科 助教

2012年 札幌医科大学医学部卒業

2012年 札幌医科大学附属病院 卒後臨床研修標準プログラム 2014年 札幌医科大学救急医学講座および関連施設で研修

2018年 札幌医科大学脳神経外科学講座および関連施設で研修

日本救急医学会救急科専門医 所得

2021年 帯広厚生病院脳神経外科 医長

CNTT2021 顕微鏡下手術 端側吻合手技コンテスト 準優勝

日本脳神経外科学会専門医 所得

2022年 市立函館病院脳神経外科 医長

日本集中治療医学会集中治療専門医 所得

2023年 札幌医科大学脳神経外科学講座 助教